

U-35

Under 35 Architects exhibition 2021

35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 (2021)

出展者募集のご案内

Participation Overview

「Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会」の第12回目の開催にあたり、今年も出展者を一般公募いたします。若手建築家としてこれからの活躍を期待される35歳以下の出展候補者を募り、2021年秋に開催致します。

本展では、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、これからの建築の可能性を提示し、多くの人に向けた展示・発表を行うことを目的としています。

そして、2015年度より賞の設定を開始しましたとおり、展覧会より優秀な展示作品を1点審査選出し、Under 35 Architects exhibition 2021 Gold Medalを授与致します。

募集の詳細は下記に記載いたします。皆さまからのご応募をお待ちしております。

※ 日程や会場等は仮の予定です。都合により変更することがございますのでご了承ください。

AAF (Art and Architect Festa) is pleased to officially announce the Call for Entries for the 12th annual exhibition, "Under 35 Architects exhibition" that will be held in Autumn 2021. We encourage new generation of Architects to contribute for the future. Thus, all under-35 Architects are given opportunity to participate in this exhibition.

In this exhibition, young architects are given the opportunity to measure their abilities and express their ideas for the future architecture to the society.

Since 2015, one outstanding work during the exhibition will be selected for the "U-35 Gold Medal"

We are looking forward for your application. Please find applications detail in the following.

※ Venue and Schedules are tentative.

Please note that there may be some changes in circumstances.

募集要項 Requirements

- ・ [応募要項 Application Guidelines \(PDF\)](#)
- ・ [開催概要 Outline \(PDF\)](#)
- ・ [応募用紙 Entry Form \(PDF\)](#)

【応募資格】

1. 2021年3月末日時点で、35歳以下の独立した建築家。
2. 原則として、大学・大学院（博士課程を除く）もしくは建築設計事務所などの組織に所属せず、独立した設計活動を行っている建築家（応募者本人が設計事務所の開設者や管理建築士もしくは、創業者や主宰者といったします）であること。
3. 個人・パートナー・グループの別は問いません。（ただし、パートナー・グループの場合は、代表者を必ず含むものとし、全員が上記の条件を満たすこと）

【応募方法】

必要事項を記入した応募用紙①②③（ウェブサイト <http://u35.aaf.ac/> よりダウンロード）と、ポートフォリオ（A4サイズ PDF ファイル / 最大10枚）を添付の上、下記、Eメールアドレスまでお送りください。 info@aaf.ac

※ Eメールのタイトルに **"U-35 2021 出展応募「氏名」"** とご記載ください。

【募集期間】

2020年11月1日（土）0:00～ 2021年1月29日（金）23:59（E-メール必着）

【選出基準】

展覧会に向けての公募は、これまでの約7組全てを公募で募るのではなく、公募（自薦）、指名（他薦）と出展枠を分けるようなプログラムへと変更している。公募はこれまで通り応募による選考により2-3組程度を選出する。指名はアワードを選考するひと世代上の建築家8名と建築史家2名の10名が、それぞれ1組づつ推薦し、10組の指名のうち、2-3組程度を選出。そしてシード権（希望者のみ）により出展する、前年度のゴールドメダル授賞者1組、隔年で伊東賞受賞者1組（偶数年）を含み、計7組を当年の審査委員長より選出する。

※ 出展者募集の変更は、2017年10月21日に、アワードを選考する出展者よりひと世代上の建築家8名と建築史家2名の10名が出席した「10会議」で決定された内容。（2018年・展覧会図録に掲載）

※ 上記の変更目的は、公募枠になる自薦と指名枠による他薦を折り込み、展覧会の質の向上と複層した出展者らに建築の展覧会を位置づけてもらおうと期待をするものである。

※ 指名（他薦）による推薦は、各建築家・建築史家により選考する。

【審査方法】

審査員 吉村靖孝氏による書類審査（履歴書・ポートフォリオ）にて選考の上、必要に応じ面接審査を行い出展者の選出を行います。



吉村靖孝（よしむら・やすたか） 建築家

1972年愛知生まれ。97年早稲田大学大学院修士課程修了後、MVRDV（蘭）に勤務し、05年吉村靖孝建築設計事務所設立。18年より早稲田大学教授。主な受賞に、吉岡賞、アジアデザイン賞金賞など多数を受賞する。

【選出数】

定めはありませんが、会場規模・構成の都合上、全ての出展者計7組程度の選出を行います。

（内訳：公募による選出2-3組程度、指名による選出2-3組程度、シード権による選出1-2組）

【出展料】

無償（主催者負担）

【出展条件】

出展作品の制作費、説明会（現地）、搬入・搬出、ギャラリー・トーク、シンポジウム時の旅費、その他展示に要する費用は出展者のご負担となりますので、予めご了承ください。

【特典】

1. 本展開催中には、約1万人の方々が登場され、一般者を含む多くの方々へ発表する舞台となる。
2. シンポジウムにゲストとしてご登壇される建築家へ、考えや作品が認知される。
3. 建築界における関係者（ゼネコンや組織設計事務所メーカーや学生等世代を超えた交流が生まれる。）

【賞】

1. 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会ゴールドメダル（略称名：U-35 Gold Medal）

※展覧会の出展作品と出展者に対して、今後の活躍が期待できる最も優秀な若手建築家を1名選出し、GOLD MEDALを授与します。

（ゴールドメダル賞）

1. 賞状（シンポジウムにご登壇される、ひと世代上の建築家一同より連名にて）
2. 副賞（展示会場・設置の後、ゴールドメダルが授与されます）
3. 翌年・出展候補者としてのシード権（希望者のみ）

【事前注意事項】

※重要（応募前に必ずお読みください）**応募時、署名提出してください。**

1. 出展作品は、規定の期間内に展覧会場（うめきたシップホール）に各自が責任を持って搬入・搬出・展示してください。なお、搬入・搬出・展示作業中の事故等に関しては、主催者は責任を負いません。
2. 作品の展示にあたっては、施設の職員と協議し、施設の使用条件を厳守してください。
3. 展覧会会期中の作品警備や取り扱いには万全の注意を払いますが、万が一、災害や不慮の事故により作品が損傷した場合、主催者は責任を負いません。
4. 出展作品の著作権は出展者に帰属しますが、主催者が行う作品の撮影、模写、印刷及び広報に関する写真、情報提供についてはそれを許諾することを条件とします。
5. 出展候補者決定後、並びに展覧会の準備期間中、もしくは展示期間中に、開催スケジュールに従っていただきますが、提出期限を守らなかったり実施に支障を生じた場合は、出展の取り消しについて予告なく協議の上、通知することがございます。予めご了承ください。
6. 【指名（他薦）】・【公募（自薦）】者共、特にご推薦を受けてご応募される際は、開催日程を予めご確認の上、各日程を確保いただきました上でご承諾いただきますよう重ねてお願いいたします。（出展者説明会をはじめ、定められた全日程参加を条件といたします。）各日程は、出展者の映像や図録への収録等も含め、関係者を含め公的に発表いたします。
7. また、全ての出展候補者に選定後、パートナー様の変更や他の応募者を追加することはできません。予めご確認の上ご応募いただきますよう、お願い申し上げます。
8. 展覧会は、出展者7組の皆さまが主体の展覧会です。毎年開催を継続できておりますのも、ご出展者様の自主性と意欲的なご厚意により継続的な開催を重ねてきました。ご出展者様の盛り上がり、秋の開催へ大きな影響を与えていきます。各出展者様による広報や告知に関する計画を、何卒、【事前】にご予定いただき、会期に盛り上がりや注目度が高まりますようご協力をお願いいたします。
9. 事務局を担います AAF は、あくまでも本展のプログラムや企画などを事前に仕組みをつくっておりますが、大変恐縮ながらご出展者様用のアシスタントではありません。あくまでも主体は出展者様でありますことを事前にご承知おきください。また出展候補者となられました以降、事務局 AAF 側に直接、お聞きいただくことはもちろん可能ですが、出展者様同士の交流も深まると思いますので毎年、シード権で出展されます前年度受賞者の方を中心にご相談をいただきますようお願い申し上げます。
10. 本展は出展建築家1人による個展ではございません。あくまでもグループ展であることを念頭に置き、各展示エリアに隣接されます方同士ご配慮いただき、展示計画の整合性や事前の打合せをいただきますよう、お願い申し上げます。

11. また本展は、商業目的とした展示会ではありません。どうか出展者エリアを含め、本展会場内での配布のチラシやカード、名刺等の設置はなさないよう、お願いいたします。もし掲載や設置をされますと掲載枚数、掲載時間により課金請求されます（もちろん常廊され、来場者への積極的なご説明や直接の名刺交換をなさることなどはご自由に行ってください）。
12. また出展候補者が決定しました時点でお知らせする出展者様によるギャラリートークには、必ず出席してください。日程は、出展者様が一同に集まる最初の日（出展者説明会）に、発表・決定いたします。内容はレクチャー形式によるものです。各出展者様にてノート PC をご持参の上、開催時に会場（ギャラリートーク特設会場）内で設置のケーブルなどの状態をご確認いただき、事前に動作確認をいただきますよう、お願い申し上げます。聞き手の方や協働の構造家の方等を当日にご登壇いただくことは構いませんが、ウェブやチラシなどの告知物では、その旨を掲載することができません。あくまでご出展者様と展示内容を主体としてお話しをされますことを、重ねてお願い申し上げます。
13. 各期日をお願いをしております提出データにつきましては、図録に掲載する出展者ページのデータ作成のご案内と、提出データの形式について要領書を出展候補者決定の通知と共に送ります。できるだけ出展者様のご意向に沿いますが、主催者による責任編集とさせていただきます。（事実確認はいたしますが、提出後デザイン変更等の誌面変更は不可）また、画像はキャプションの要らないものをご用意ください。
14. 出展者説明会にて決定させていただき、各出展者様の決定・展示エリア内に、どのように作品を展示されるか、展示構成図を平面図 1/20、展開図 1/20、及び仕様書（仕上げ、素材）をお送りいただきます。※出展者となられましたら、本設の図面一式をお送りいたします。
15. またこれに合わせて会場全体模型（1/50）に挿入するため、1/50 模型をご提出いただきます（毎年会期中に、展覧会場全体の模型（1/50）を設置しております）。期限までにご自身の「展示エリア内の模型」を 1/50 のサイズで、主催者の住所（下記記載）までご郵送いただきますよう、お願い申し上げます。なお、輸送中に破損する恐れのないように梱包いただきますよう、ご注意ください。

※上記の内容を厳守いたします。

____年 ____月 ____日 (直筆署名) _____ 印

【応募・問合せ先】

特定非営利活動法人（NPO 法人）[®] **AAF** アートアンドアーキテクトフェスタ

〒550-0015 大阪市西区南堀江 2 丁目 9 番 14 号 4 階 E メール info@aaf.ac

※ ご質問、お問合せは上記 E メールにてお問合せください。

※ 電話によるお問合せは基本的にお受けできません。あしからずご了承ください。

※ 詳細はウェブをご覧ください。 <http://u35.aaf.ac/>

【Contact Us】

Non-Profit Organization (NPO) Art and Architect Festa (AAF)

2-9-14 MinamiHorie, Nishiku, Osaka, Japan 550-0015

E-mail info@aaf.ac ※ Please direct all inquiries via E-mail in English or Japanese.